



師範  
宮崎明美

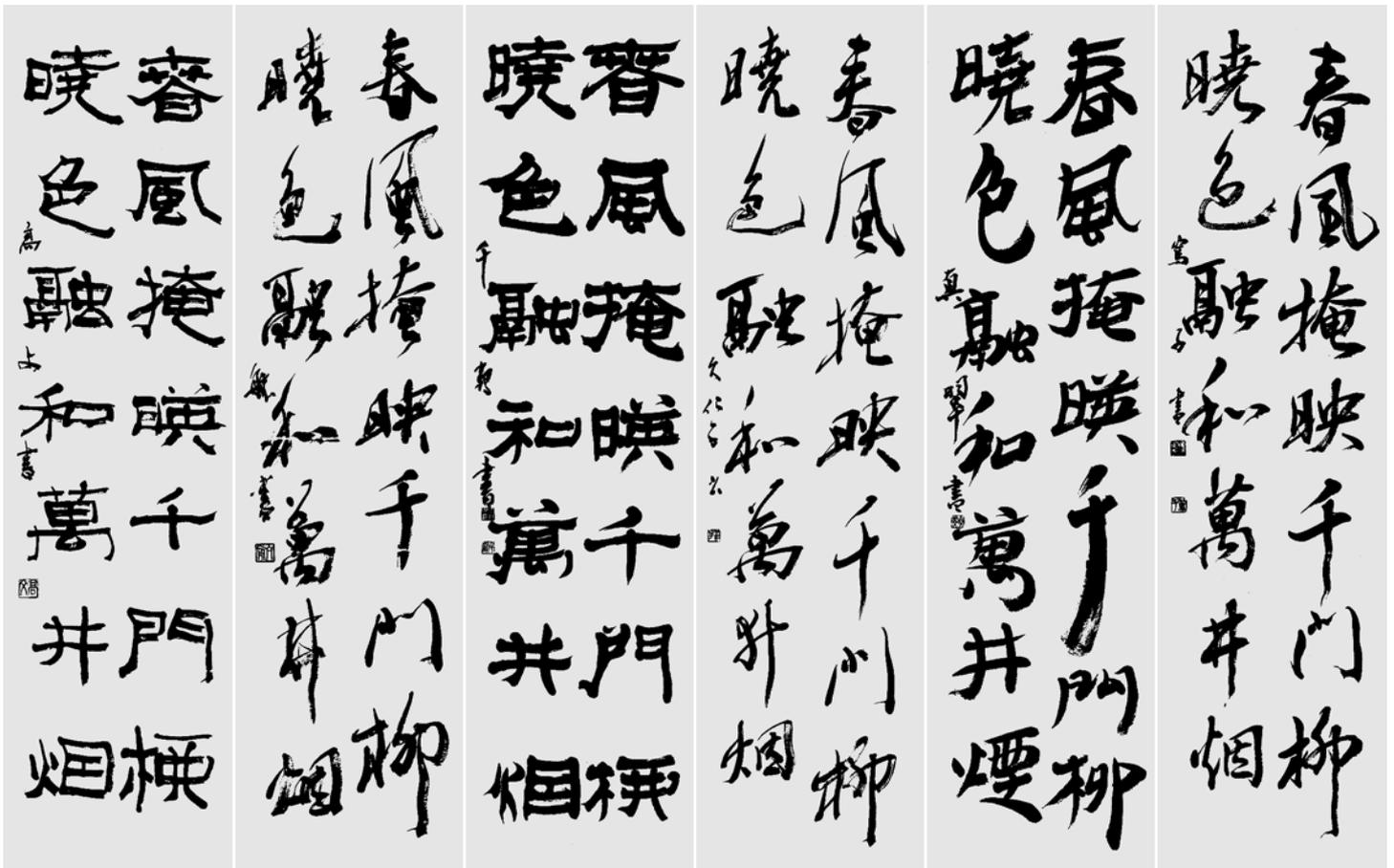
師範正  
江川悦子

師範正  
半田真理

師範正  
白石青桃

成家  
徳安筑水

成家  
深町鳳月



準1級  
山田高文

準三段  
竹本航

準六段  
三井千鶴

準師範  
長尾久仁子

準師範  
井上真翠

師範  
檜橋篤子

周無振匱太古晏威  
之次吳當遂与社究

成家 山本勝香

精神還歸老復壯俠以  
幽關流下竟養子玉樹

成家 松原華月

保守克堅身受慶方寸中謹蓋藏精神還歸老復壯俠  
以幽關流下竟養子不煩不旁迂靈臺通天臨中野方  
亦之中至關下玉房之中神門戶既是公子教我者明  
堂四達法海負真人子丹當我前三關之間精深子欲  
不死備崐崙絳宮重樓十二級宮室之中五采華宮

師範正 日向螢雪

精神還歸老復壯俠以  
幽關流下竟養子玉樹

師範正 宮本虹鶴

保守克堅身受慶方寸之  
中謹蓋藏精神還歸老

師範 福沢由美子

保守克堅身受慶方  
寸之中謹蓋藏精神

師範 岡由香里

鄭南陽妾陳王女為  
上母徐敬造弥勒像

師範 榎園美鴻

克堅身受慶方寸之中  
謹蓋藏精神還歸老復

師範 岩谷翠岱

保守完堅身受慶方寸  
之中謹蓋藏精神

準六段 莊田杏菜

繫子長流心安寧觀  
志流神三奇靈閑暇

六段 古村青霞

生繫子長流心安寧觀  
志流神三奇靈閑暇無

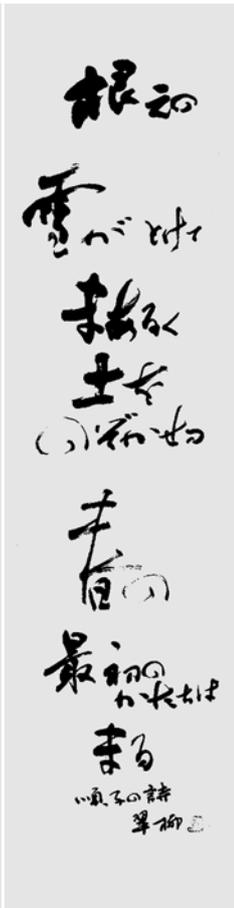
準四段 牟田悦子

高帝龍興有張良苦  
用籌策在帷幕中內

7級 渡邊千秋



師範  
國枝春葉



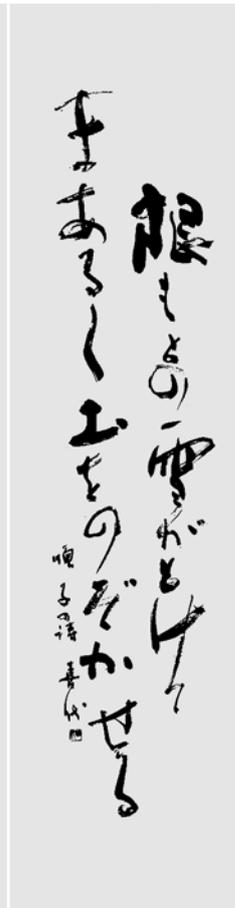
師範  
重富翠柳



師範  
山根鼓乃美



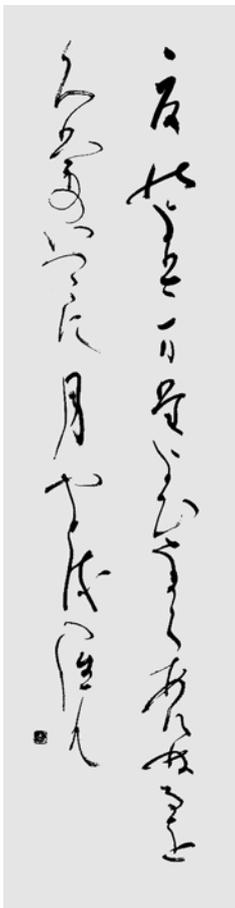
師範正  
鳥養恭雅



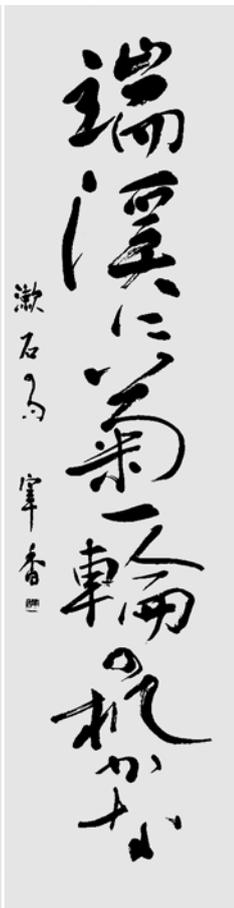
成家  
伊良子喜代



成家  
兵頭白慧



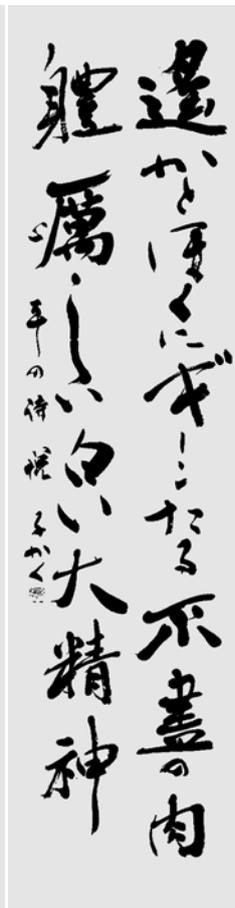
1級  
落合梢薫



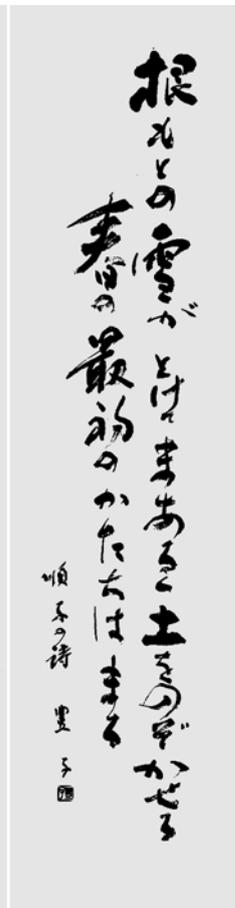
準三段  
二ツ寺宰香



準四段  
宇野ももこ



準師範  
浜田悦子



準師範  
大内田豊子



準師範  
安仲夕蟬



師範正 田尻白華



師範正 黒岩三溪



成家石橋芝水



準四段 廣田清錦



師範 鹿毛純光



師範 村上嘉子



小4.準五段  
熊谷百花



小3.準三段  
白井萌



小3.五段  
吉田結



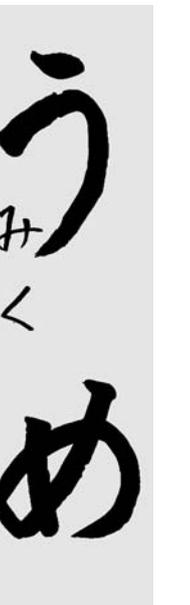
小2.4級  
松尾萌々子



小2.3級  
三浦花音



小1.8級  
福永彩乃



小1.準1級  
原口美空



中2.特待生  
黒田紗希



中1.準特待生  
平田薫愛



小6.四段  
貴嶋杏月



小6.準六段  
梅崎伊吹



小5.準四段  
武田千洸



小5.四段  
川村茉奈美



小4.準2級  
中家万琳乃

半紙規定優秀作品 (2月末日締切分)



師範 大西 万里子    師範正 釘丸 華丘    師範正 樋口 卓也    師範正 下川 沙舟    成家 榎井 末美    成家 秋永 春霞    成家 石橋 芝水



五段 堤 布佐代    準六段 三井 千鶴    六段 矢野 寿恵    六段 溜 鶯舟    準師範 長尾 久仁子    準師範 高山 奈津季    師範 重富 翠柳



三段 永田 月精    三段 神西 康久    三段 末廣 真知子    準四段 牟田 悦子    四段 鶴田 紅霞    準五段 陣内 仁美    準五段 藤江 志美枝



準1級 平田 由紀子    1級 池田 恵泉    準初段 森山 豊泉    初段 友田 朱美    準二段 手島 奈央    二段 井ノ口 智子    準三段 岸田 朱夏



5級 大澤 愛美    準4級 江崎 幸枝    4級 荒木 純華    準3級 白石 喜久美    3級 森 泰山    準2級 井本 志都    2級 飯田 須磨

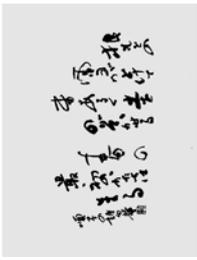


準8級 北嶋 淑子    8級 川野 涼太    準7級 中野 寛治    7級 黒崎 代志恵    準6級 伊原 芳月    6級 竹下 美智子    準5級 福久 宏子

半紙随意優秀作品 (2月末日締切分)



師範正  
内梨美恵子



師範正  
田尻白華



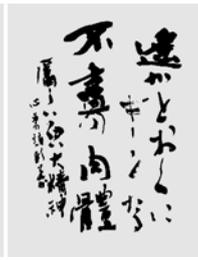
師範正  
白石青桃



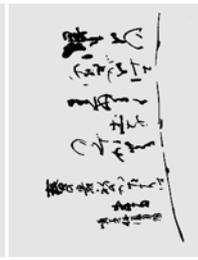
成家  
阪井浩子



成家  
松原華月



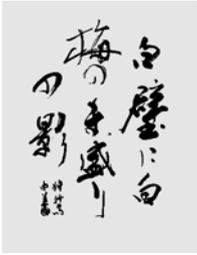
成家  
幸彩華



成家  
深町鳳月



師範  
鹿毛純光



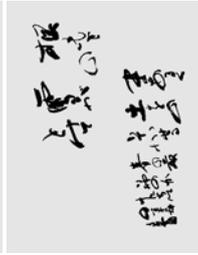
師範  
福沢由美子



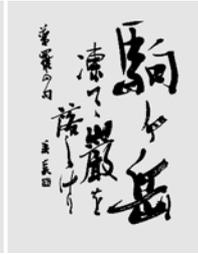
師範  
豊嶋祥波



師範  
岡由香里



師範  
久保象雲



師範  
椛澤美奈



師範正  
鳥飼真理



五段  
光武和子



五段  
山口彩霞



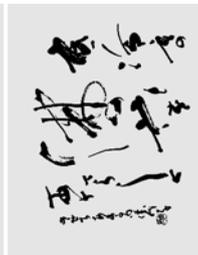
五段  
佐田尚子



準六段  
三井千鶴



準六段  
福武香代子



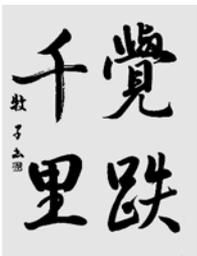
六段  
樋田佳代子



準師範  
安永韜光



初段  
本山友美



準二段  
安元牧子



二段  
堀江美月



準三段  
井口=峰



準三段  
奥村直美



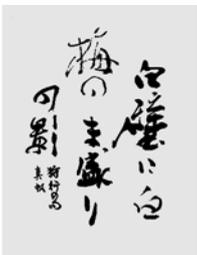
三段  
古賀峰子



準五段  
小川順子



準3級  
浅野正



3級  
森下真帆



準2級  
松山京子



準1級  
荒木智紀



準初段  
内ノ倉舞美



準初段  
時枝玲子



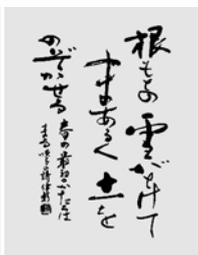
初段  
北島キミヨ



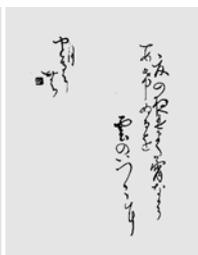
8級  
今仁眞智子



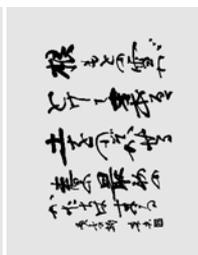
準7級  
渡邊榮子



7級  
佐々木律彰



6級  
山田保子



準5級  
濱田菜央



準4級  
檜原友子



4級  
矢野葉奈

半紙随意(臨書)優秀作品 (2月末日締切分)



師範 藤秀月 師範 渡辺和盈 師範正 末森水苑 師範正 野中静波 師範正 太田政月 成家 兵頭白慧 成家 阪井浩子



六段 伊藤桃紅 準師範 井上真翠 準師範 齋藤一二美 師範 藤永瑠雲 師範 熊谷壽香 師範 木村千代 師範 森清昭



四段 坂根久乃 準五段 齋藤登月 準五段 小川結意 五段 大瀬百合恵 準六段 芦刈海華 準六段 青木緑 六段 古村青霞



準1級 草場純子 1級 衛藤佳代 準初段 野崎詠美子 準三段 川上悦子 準三段 山口胡舟 三段 須崎牙風 準四段 松永美貂

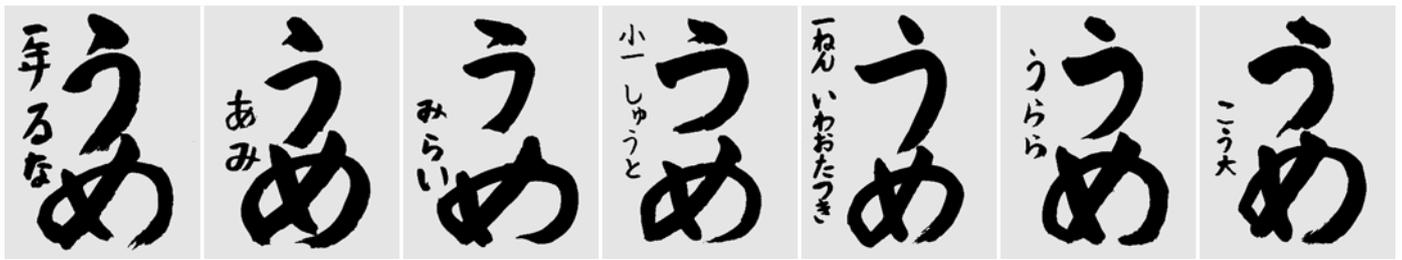


5級 小松紫部 準4級 池部智子 4級 安仲洋美 準3級 木村由紀子 3級 西尾直子 準2級 松本蝶華 2級 小川枝風



準8級 吉田美津子 8級 吉村妙子 準7級 鬼丸幸子 7級 坂口悦子 準6級 小原美帆 6級 古田修子 準5級 倉光純子

半紙優秀作品 (2月末日締切分)



8 級 田中るな    8 級 小出あみ    準7級 ほり口みらい    7 級 ほり内しゅうと    7 級 岩尾樹希    準6級 吉原麗    準5級 三谷航大



準8級 吉村芽依    7 級 吉之元萌衣    6 級 古賀七虹    6 級 岩辺柚良    6 級 川西咲良    準5級 中野凜空    準2級 堤結花



2 級 平河メグ    準1級 磯田理奈    1 級 後藤彩香    初段 山田明歩    二段 白石明莉    準三段 米納有紗    準五段 高井絵菜



5 級 中村勇仁    5 級 泉詩音    準4級 富永めぐみ    準4級 鳥巢玖羽斗    4 級 赤木沙希    準3級 近藤はる    準2級 岡田笑佳



8 級 芦原華穂    8 級 金澤希彩    準7級 津村奈々    準6級 柏本菜那    準6級 塚本優斗    6 級 田中美桜里    準5級 吉富彩華



3 級 沖川愛奈    準1級 西島綾梨    1 級 永田湧輝    準二段 佐藤那砂    準三段 古川奈津子    準四段 北村友佳    五段 野見山和

半紙優秀作品 (2月末日締切分)



準6級 薄川夏帆 | 6級 柳瀬拓夢 | 準5級 山下凜 | 5級 藤村莉子 | 準4級 白石知也 | 4級 藪内雄太 | 準3級 大瀬智哉



準三段 江上豪 | 準三段 式町美優 | 三段 柴田桃羽 | 準四段 佐野愛純 | 準五段 和田愛里 | 五段 植木里音 | 準六段 北山琴夏



準4級 古賀永 | 3級 河野栞 | 2級 北嶋阿弥 | 準1級 丸野太陽 | 準1級 横手鈴佳 | 初段 近藤玲実 | 準二段 戸高愛美



準四段 井上瑞稀 | 四段 浦菜月 | 準五段 亀川みずき | 五段 橋井萌絵 | 五段 西浜優衣 | 準六段 碓崎令子 | 六段 神田祐輔



7級 神庭さわ | 準1級 田中妙英 | 1級 大保秋桜 | 初段 野口侑嗣 | 準二段 安永小織 | 二段 松本亜美 | 準三段 峰彩陽



準三段 佐中梨那 | 準四段 田子森美来 | 五段 川津麻美 | 準六段 山口璃奈 | 準五段 鎌田聖菜 | 五段 仲谷菜由 | 六段 森脇愛温

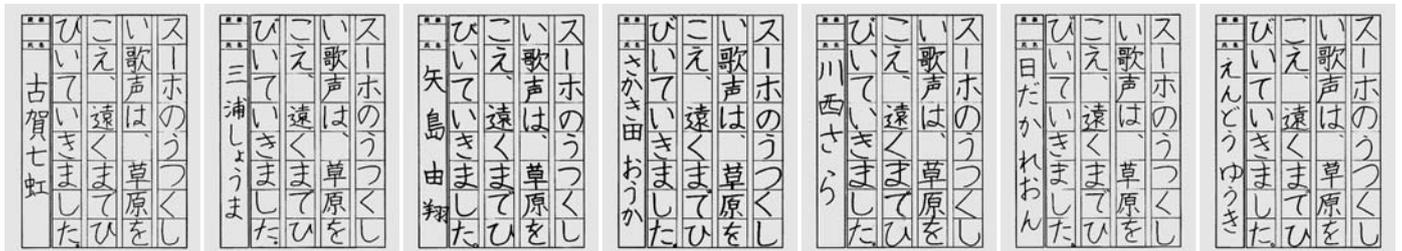
# 硬筆優秀作品 (2月末日締切分)



7 級 長 嶺 沙 子      7 級 中 村 り こ      準6級 白 石 結 希 子      6 級 平 田 悠 晋      6 級 山 本 や え      準5級 原 田 さ あ や      5 級 原 口 美 空



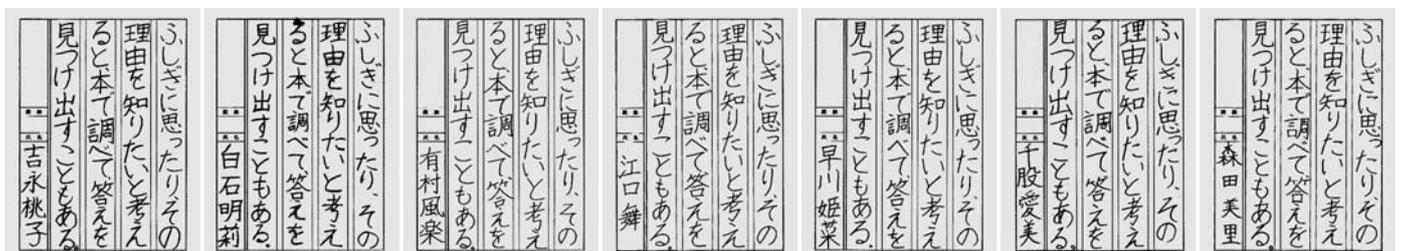
準8級 田 村 え いた      8 級 高 田 の り き      8 級 品 川 夏 凜      準7級 吉 岡 ゆ き      準7級 筧 島 隆 成      準7級 い わ お た つ き      7 級 坂 本 万 悠 子



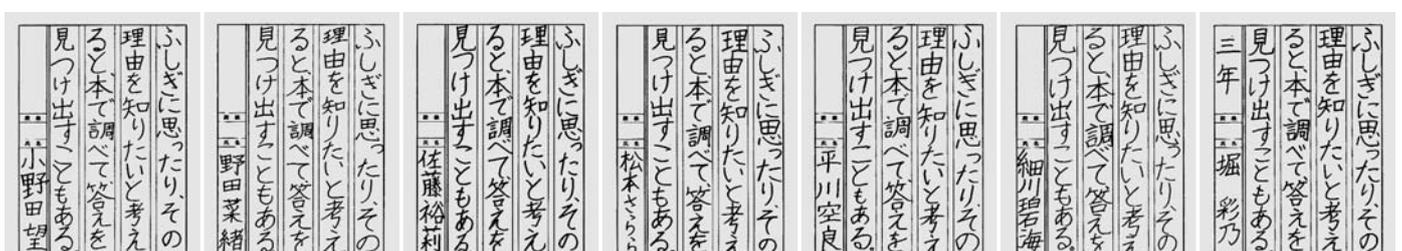
準5級 古 賀 七 虹      5 級 三 浦 彰 真      4 級 矢 島 由 翔      準3級 さ か き 田 お う か      3 級 川 西 咲 良      3 級 日 高 玲 音      準2級 遠 藤 ゆ う き



準8級 川 端 夢 夏      準8級 進 さ と こ      8 級 染 矢 陸      準7級 武 田 優      7 級 谷 口 竜 輝      準6級 吉 永 紗 采      6 級 中 村 楓



準3級 吉 永 桃 子      3 級 白 石 明 莉      準2級 有 村 風 楽      2 級 江 口 舞      準1級 早 川 姫 菜      1 級 千 股 愛 美      初 段 森 田 美 里



準7級 小 野 田 望      7 級 野 田 菜 緒      準6級 佐 藤 裕 莉      準5級 松 本 さ ら ら      5 級 平 川 空 良      準4級 細 川 碧 海      4 級 堀 彩 乃

# 硬筆優秀作品 (2月末日締切分)

ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 松田幸子	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 榊小雪	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 大下陽菜	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 乗定風香	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 長村杏奈	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 土井彩加	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 崎原大暉
---	--	---	---	---	---	---

1 級 松田幸子    準二段 榊小雪    二段 大下陽菜    二段 乗定風香    準三段 長村杏奈    準四段 土井彩加    四段 崎原大暉

ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 しか田万ゆ	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 藤本千尋	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 水谷弥晴	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 豊川海憂	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 宮崎里奈	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 秋光萌果	ウナギの研究でたまごを産む場所をさがす調査はより小さいウナギを追いかけることから始まった。 手嶋和奏
--	---	---	---	---	---	---

5 級 しか田万ゆ    準4級 藤本千尋    4 級 水谷弥晴    準3級 豊川海憂    準2級 宮崎里奈    2 級 秋光萌果    準1級 手嶋和奏

お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 菅原元輝	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 佐藤ひかり	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 久留島日向子	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 川村菜奈美	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 土田瑠捺	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 待鳥美風汐	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 渡辺夢生
---	--	---	--	---	--	---

三 段 菅原元輝    準四段 佐藤ひかり    四 段 久留島日向子    四 段 川村菜奈美    準五段 土田瑠捺    五 段 待鳥美風汐    準六段 渡辺夢生

お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 百留実和	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 島添瑠美	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 林莉央	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 末廣優妃	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 柏本凌真	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 原優菜	お昼近くになって野菜はほとんど売ってしまったしあきらめてもう帰ろうかと思ってるとおみつさんのむしろの前にわかい男の人が立ちました。 村上陽風
---	---	--	---	---	--	---

8 級 百留実和    準7級 島添瑠美    準6級 林莉央    6 級 末廣優妃    二 段 柏本凌真    準三段 原優菜    準三段 村上陽風

先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 川西由衣斗	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 倉重佳奈	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 後藤愛里	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 田中響子	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 峰彩陽	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 岩切夕海	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 佐田理子
--	---	---	---	--	---	---

準四段 川西由衣斗    四 段 倉重佳奈    準五段 後藤愛里    五 段 田中響子    五 段 峰彩陽    準六段 岩切夕海    六 段 佐田理子

先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 田中伶弥	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 久田松七弥	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 福丸三奈	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 木村彩乃	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 江口智也	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 高倉未夢	先月のある日曜日わたしは祖父の家に行くために一人で電車に乗っていた外の風景をほんやりながめていたわたしは最初音がしていることに気づかなかった。 富高拓海
---	--	---	---	---	---	---

準7級 田中伶弥    準2級 久田松七弥    2 級 福丸三奈    準1級 木村彩乃    初 段 江口智也    二 段 高倉未夢    三 段 富高拓海

# 硬筆優秀作品 (2月末日締切分)

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

六段 野崎麗那  
六段 藤井祐花  
準特待生 平田薫愛  
準特待生 阿部莉子  
準特待生 河野由  
特待生 堀田美夏  
特待生 鈴木直穂

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

モアイを知っているだろうか、それは人間の顔を彫った巨大な石像で、大きなものでは高さ二十メートル、重さ八十トンにも達する。南太平洋の絶海の孤島イースター島にある。

準二段 富田琴音  
準三段 横山沙季  
準四段 工藤遥  
準四段 鎌田聖菜  
五段 河野七海  
五段 川崎美優  
準六段 広瀬加奈

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

準四段 白松恵華  
五段 佐田尚子  
五段 塩谷絢子  
六段 樋口奈保美  
準師範 井口美代子  
師範 龍光雪  
師範 福田喜久恵

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

準初段 平田麻依  
初段 吉松けい子  
初段 勝部奈美子  
準二段 下田華恵  
準三段 壇上茂子  
準三段 池之上紗奈子  
三段 松永美恵子

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

準4級 八尋秀子  
4級 西村恵水  
4級 小島繁子  
準3級 鹿嶋ひかり  
3級 堀江美月  
準2級 毛利治代  
準1級 長野登志子

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

二月の異名を、梅つ月という。梅は寒さ極まる季節に百花にさきかけて花をつける。寒さにこたえず蕾を膨らませる心強さに、作家藤沢周平は、この人を励ますと見てとらた。...

準7級 宮地美泉  
7級 右田ひろ子  
7級 古賀久仁子  
準6級 大澤めぐみ  
6級 河野美幸  
準5級 野口博美  
準4級 小袋蓮